

議案名	可・否	議案名	可・否
平成23年度須恵町水道事業会計補正予算(第2号)の専決処分について	全員賛成	財産の取得の変更について	全員賛成
須恵中学校耐震補強工事の施工について	全員賛成	須恵町子宝応援手当支給条例を廃止する条例の制定について	全員賛成
須恵町営住宅管理条例を廃止する条例の制定について	全員賛成	単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
須恵町税条例の一部を改正する条例	全員賛成	須恵町学校施設開放の管理運営に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
須恵町立社会体育施設の管理運営に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成	須恵町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
須恵町立美術センター久我記念館の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成	須恵町文化会館の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
須恵町都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成	町営路線の区域の変更について	全員賛成
町営路線の認定について	全員賛成	第二幼稚園建設工事の施工について	全員賛成
社会教育施設下水道排水設備工事の施工について	全員賛成	土木工事の施工について	全員賛成
下水道工事の施工について	全員賛成	水道工事の施工について	全員賛成

平成23年度 歳入歳出補正予算 (単位：千円)

会計	歳入・歳出	補正額	予算総額	可・否
一般 (第4号)	歳入	178,329	8,085,690	全員賛成
	歳出			
国民健康保険 (第3号)	歳入	△ 47,367	2,977,651	全員賛成
	歳出			
後期高齢者医療 (第2号)	歳入	△ 9,052	230,109	全員賛成
	歳出			
公共下水道事業 (第2号)	歳入	△ 24,073	936,818	全員賛成
	歳出			
農業集落排水事業 (第2号)	歳入	△ 2,173	94,317	全員賛成
	歳出			
水道事業 (第3号)	収益的	収入	-	全員賛成
	資本的	支出	△ 11,230	
		収入	△ 38,000	
	支出	△ 32,000		

すえまち未来

水木カール

山ガール

宇宙ガール

金環日食、金星の太陽面通過、金星食など、天体ショー 当たり年の2012年は...

若杉山と月、合うよねえ...

作・田原ウーゴ

1979年須恵町生まれ、イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やメディアで活動中。http://www.wocco.net/

No.16

シリーズ 議会用語

「質問／質疑」とは？

町議会においては、町政全般に関して町側（執行部）の見解をただす行為を質問と呼び、会議（本会議、委員会等）の場で議題となっている案件について疑義をただす行為を質疑と呼びます。

お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。申し込みの受付は、役場4階議会事務局で行っています。なお、次の定例議会は6月14日からの予定です。

議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

がん治療に光明

がん粒子線治療を行っている「メディアポリス指宿」の視察研修に行きました。

この施設はがんや血管病変による慢性疾患の治療や予防医学、このころのケア等に関する研究が行われている九州初の施設です。

粒子線治療とは原子核などの粒子を体内に照射し、正常な細胞にほとんど影響を与えないこと無く、がん細胞のDNAを攻撃するもので、通常の放射線治療に比べ身体的な負担はほとんど無いそうです。

治療期間は早期の肺がん・肝臓がん準備（計画）1週間＋治療2週間、前立腺がん7～8週間程度、毎日

の治療は準備を含めて20分程度、そのうち粒子線照射は1分位で済みます。

体を切開することなく治療を行うことができます。その他の時間は施設内の温泉、運動施設又は近くのゴルフ場でゴルフを楽しんだりして過ごせるそうです。

ただし、保険が適用されないので288万3000円の治療費がかかります。（先進医療特約付き保険だと支払われるかも）。

現在、粒子線施設は全国で8カ所あり、新たに佐賀県鳥栖市に建設中です。

このような治療研究がさらに進み、「がん」が「必ず治る病気」になることを願うばかりです。

委員会レポート a committee report

総務建設産業委員会



農業委員会との意見交換会

平成24年2月7日に農業委員会と当委員会の意見交換会を行いました。

合同で佐谷地区農地の現状を見て回り、山沿いで放置された田や区画整備された中での遊休地が多々あり、今後の課題だと痛感しました。

農業委員会より、山間部では鳥獣の被害対策、草刈り等に手間がかかることや、農家の高齢化・担い手の減少

等に苦慮していると報告がありました。

平坦部の農地は、1年間で約2ヘクタールが宅地に地目変更されています。

また、対策について農家への管理指導や補助金の検討等、多数の意見が出されました。

農業委員会と議会が課題を共有して農業の発展と農地を守っていくことで、今後も会議を継続していきます。

文教厚生委員会



現場を視察する議員団

第二幼稚園の建設工事（園舎の建築・庭園整備）を平成24年5月から平成25年1月の工期で行います。

L字型木造平屋建て、延べ床面積1999・31㎡（604坪）で、屋根に太陽光パネルを設置する予定です。

また、園庭を有効活用するため、旅石宮ノ下の信号角地164・17㎡を600万円で追加取得し、89㎡の大型倉庫を配置します。